



ROTARY CLUB OF CHINO WEEKLY

ロータリーは
世界をつなぐ

Rotary



CHINO



2019～2020年度国際ロータリーテーマ

茅野ロータリークラブ

創立1981.1.26

茅野ロータリークラブ活動指針

「ロータリーの意義を見つめ直そう」

2019 - 2020 会長 桑澤 一郎 幹事 竹村 一男

Vol.26 1810 2020.2.26

桑澤会長挨拶

コロナウイルスの関係でロータリーの行事もかなり中止になってきております。来週予定しておりました諏訪グループのIMも中止の決定となりました。その他青少年関係の予定もほぼ中止となりました。この手のことにいち早く反応するのが女性の方、女性の方は行事等について中止にしないのかと聞いてきます。その次が若い方、若い方はできれば参加したくないので中止にした方がいいのではないのかという意見。年齢が上がるにしたがって中止する必要がない!やるべきだ!という意見が多くなる。それがそういうことなのか考えてみると、女性は女性特有の慎重さ故、男性は慎重さがなく行動的な部分があるためそういう判断になりがち。そして歳が上がってくるにつれて、いろんな経験値があがっている経験をしているので、そういう判断。

先ほども3月の例会はお休みにしないのか?という質問がございましたが、茅野ロータリークラブは例会を行う方向で考えております。心配な方は休んでいただいても結構ですので、そんな形で宜しくお願いいたします。



実際にどんな仕事をしているかという、一般のご家庭に伺ってその方のお悩み、例えば物を捨てられないとか、どうやって捨てたらいいのか、また限られた収納スペースの中でどうやって物を納めればいいのか、どうすれば散らからなくて済むのかなどのお悩みを解決していく仕事をしているのですが、私がこの仕事を始めたのが10年前位なのですが、この仕事を始めてモノを捨てられない方が沢山いる事を知りました。片づけに悩んでいる方は沢山いるのになかなか依頼がありませんでした。理由は片づけは簡単と思っている方が多く、お金を払ってまで片づけようと思わない、その他片づけが苦手な女性が多いが、散らかっている家に呼ぶのは恥ずかしいという事でした。

私は使える物は使った方がいいという考え方なので、何が使えて何が使えないのか、何を持ち続けたいのかを明確にしながら片づけをすると非常に心が豊かになり、最終的には家族がHAPPYになるという事を大切にしています。

そこで、空き家になっていた祖父母の家をリフォームして住んでいます。普通はリフォームというと水廻りを中心に行いますが、キッチンや新調せず昭和の物をそのまま使用。再利用できるものは再利用し、タイルひとつも丁寧にはがして天板にして使いました。

今後、片づけをするにあたり大切になってくるのが分別です。この分別が分からないという事でモノを捨てなくなり、モノが溜まっているのが現状です。市町村によっても分別が違いますが、モノそのものがどんな素材でできているのかを把握し、分別していくことが必要です。

今後、分別力をつけることが片づけの重要なポイントになってきます。

※別紙幹事報告書

卓話

「片づは家族の再出発!」

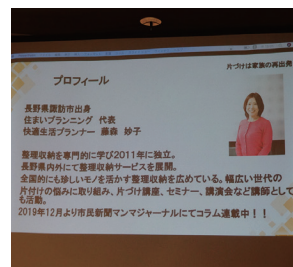
住まいプランニング

代表 藤森 妙子 様



私の仕事は人が必ず一度は悩む家の片づけの仕事です。

片づけというとモノを片づけるのですが、結果的にお客様は心と頭の整理が出来て今、目の前にある事に気づいて新しい一歩を踏み出せるきっかけになるような仕事をさせていただいております。



ニコニコBOX

人数
23人
金額
29,000円

- ◎竹村 一男会員 結婚記念日のお花ありがとうございました。23日は今年から祝日となりました。めでたい!めでたい!
- ◎堀江 藤夫会員 藤森妙子先生、卓話よろしくお願いします。
- ◎水野由加里会員 藤森さん、本日は卓話よろしくお願いいたします。

出席報告

会員数 55名
出席 38名
出席率 69.1%